

スキーを始めて50年を越えた。KUWVに入って本格的にスキーを趣味とし、以降毎年ゲレンデや雪山でスキーを楽しんでいる。そんな私のスキー行脚を写真で振り返ってみたい。なお、一番多い野沢温泉でのスキーは、省いている。
(デジカメ前はゲレンデにカメラを持って行かず、殆ど記録がない。)



梅池スキーツアー 大学3年3月

・梅の森にテントを張り、山スキーに挑戦。その魅力に魅せられる。



白馬乗鞍岳を目指す



蔵王 1973年2月

・就職3年目



谷川岳ツアー 2004年3月

・カービングスキー(オールラウンドタイプ)を担いで谷川岳に登る。



山頂からのバーンは快適なコースだ



志賀高原 2005年3月

・野沢に嵌まる前は、一番滑ったスキー場だ。多彩なコースを渡り歩くのが楽しい。



カービングスキー2号はElan



立山御山谷滑降 2006年5月

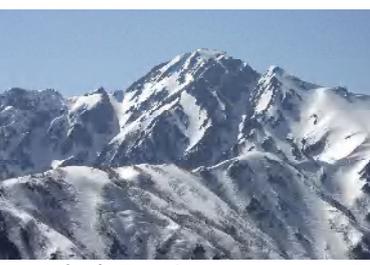
・大町の扇沢から室堂に入り、一の越から浄土山鞍部に登り、御山谷をダムまで滑る。



立山雄山



針ノ木岳を眺めながら滑る



五竜遠見尾根 2006年5月

・立山で滑った翌日に、五竜スキー場から小遠見山まで登る。晴天の雪山は最高だ。





白馬村 春の花めぐり 2006年5月

キクザキイチゲ・カタクリ・フクジュソウ

・スキーを終えて、姫川源流でスプリング・エフェメラル(春の妖精)を観るのが定番の楽しみ。



蔵王温泉 2007年1月

地蔵山1736mまで登る

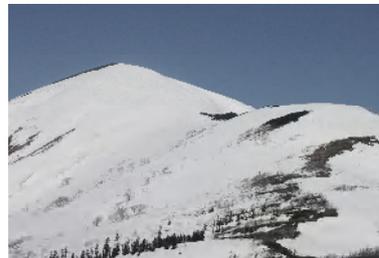
・蔵王では、職場の先輩Tさん達と毎年滑った。この年は最高の天気だった。



乗鞍岳ツアー 2007年5月

穂高連峰が眼の前

・乗鞍高原スキー場の駐車場から剣が峰口まで登る。アイゼンがなく、山頂には登れず。



火打山スキーツアー 2008年5月

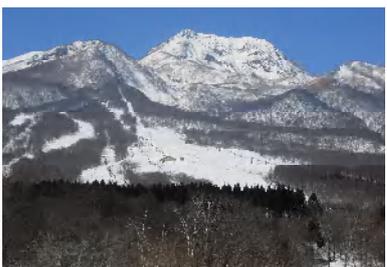
滑り降りた火打山

植木先生と火打山頂にて

- ・憧れの植木毅先生と先生がオーナーの黒沢池ヒュッテに泊り火打山山頂より滑る
- ・アルペンスキー学校主催のツアー。シールを付け山スキーの基本を学ぶ。



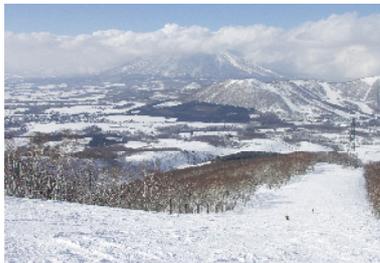
山頂からの焼山



妙高赤倉 アルペンスキー学校 2009年2月

植木毅先生に再会

・植木先生経営のロッジに泊り、植木流のスキーを学ぶ。林間滑降も教えられた。

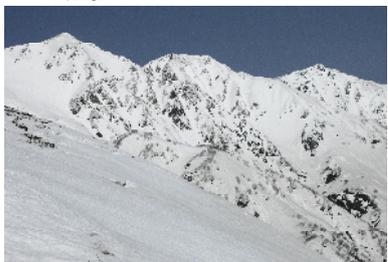


ニセコヒラフ 2009年3月

・格安スキーツアーでニセコへ。雪質は世界最高、ただし寒さは半端ではない。



オーストラリア人経営の花園エリア



八方尾根 2009年5月

・スキーにシールを付けて上の樺に登った。スキーは植木先生から購入したもの。

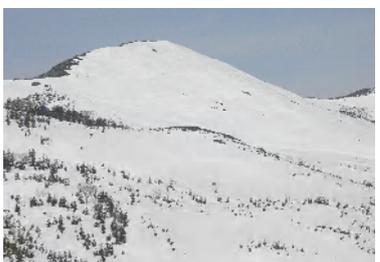
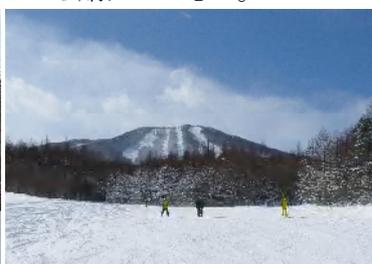


FISCHER製ツアースキー



安比高原 2010年2月

・格安スキーツアーで安比へ行く。やはり風が強く寒かった。

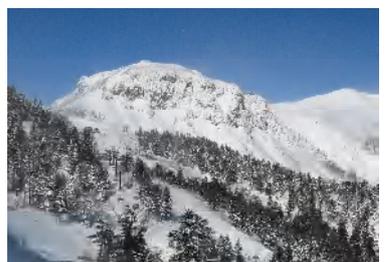


至仏山ツアー 2010年5月

・鳩待峠からシールを付け至仏山に登り、尾瀬ヶ原に向け滑る。



尾瀬ヶ原と燧ヶ岳

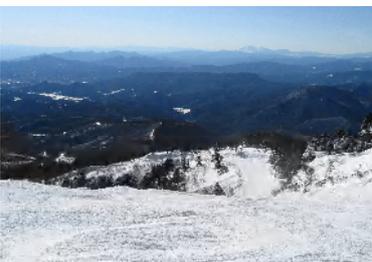


川場スキー場 2011年1月

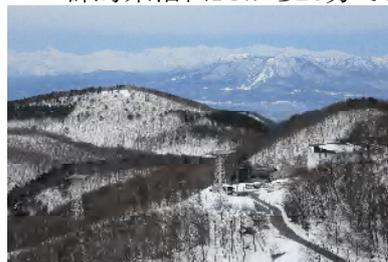
・群馬県沼田ICから20分で、日光白根山を望む トレーニングにベストなコース



日光白根山を望む



・群馬県沼田ICから20分で、スキー場に到着。日帰りスキー場で、毎年初滑りを行う。



志賀高原 2012年3月

・久しぶりの志賀高原。発哺温泉に泊り、奥志賀・焼額・高天ヶ原・東館山を巡る。



発哺は猿の楽園だった

シャモニ ツール・ドウ・モンブラン スキーツアー

- ・2011年3月12日～20日 モンブランとは“白い山”の意
- ・シャモニに6泊し、モンブラン周辺の6カ所のスキー場を巡るツアー
(植木毅さんは、モンブランの北壁を滑り降りている。/史上5人目)
- ・スイス ウェルビエ、イタリア クールマイヨールにも遠征



シャモニのホテルから モンブラン朝焼け



初登頂したゾシュールとバルマの銅像



バレーブラッシュのU字谷 とモンブラン



ロニオン 長いリフトが延々と続く



グランモンテ



グランモンテ



氷河脇のコースを滑る

※この年は、雪不足と天候不順で晴れた日のスキーはこのエリアだけで終わった。



ドリユの岩峰

・快晴となった最終日は、エギュードミディ展望台で素晴らしい山岳景観を堪能する。



※ツアー出発日前日、東日本大震災が発生。自宅でも震度5弱。翌日、大混乱の成田から、ドイツへ逃れる飛行機で渡欧する。宿のホテルのテレビでは、連日福島原発事故を放映していた。